

(様式4)

事業所名 グループホームやまゆり

目標達成計画

作成日: 令和 3 年 3 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	近年、地震や台風による大規模な災害が各地で発生しているため、地域との防災協力体制を構築するなど、更なる防災対策の整備が必要である。	様々な想定での防災訓練、施設内の防災整備を進めると共に、地域との協力体制を構築する。	1)地震火災の想定等、災害の種類に応じて防災訓練の内容を見直し、年2回の訓練を実施する。 2)近隣施設、区との協力体制を協議してマニュアル化するとともに協定を締結する。 3)自家発電の設置をおこなう。	12ヶ月
2	49	以前から集団での外出が主であったが、コロナ禍や入居者の重度化により、外出の機会が極端に減ってきている。	新しい生活様式として、個々や小集団による入居者の状況に合わせた外出支援に取り組んでいく。	1)入居者一人ひとりに要望をお聞きして、少人数での外出支援の提供を行う。 2)十分な感染防止対策をした上で、オレンジカフェ等に出掛け、住み慣れた地域との繋がりを大切にする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。